



八木正宣 ● やぎ・まさのぶ  
 税理士事務所 SBL 所長・税理士。  
 会計事務所等での勤務を経て平成  
 16年税理士事務所 SBL を開設。  
 企業支援と相続関連業務に強み。

# 基礎から身につく 財務の教室

第10回 今回のテーマ

## 利益操作

**今**回は、事実と異なった決算書を作成する利益操作について解説していきます。

### Q1 利益操作って何？なぜ利益操作を行うの？

利益操作とは、実際の利益よりも過大に計上したり、過少に計上したりすることを行います。

企業会計上、決算書は一般に公正妥当と認められる会計基準に従って作成されます。しかし、実際には、特定の目的が達せられない場合に、経営者の意図によって利益操作がなされることがあります。経営者が利益操作を行う理由は、およそ次のとおりです。

- ①利益を過大に計上する理由
- ・企業業績や財務内容に関する信用を高め、金融機関からの資金調達を容易にする
  - ・公共工事を請け負う建設業者が経営事項審査での格付け向上を狙う
  - ・新規得意先との取引の開始や、既存取引先との取引維持を図る

・株価を高く維持し、増資を容易にしたり、経営者としての地位保全を図ったりする

### ②利益を過少に計上する理由

- ・課税所得を圧縮することにより、法人税等を不当に引き下げる
  - ・業績を悪く見せることにより、得意先との取引価格の維持を図る
  - ・利益を圧縮することにより、株主配当金の支払いを抑える
- 利益操作は、利害関係者に対して誤った企業実態情報を提供し、そのことにより公正な納税や企業間取引等が阻害されるため、容認できるものではありません。

### Q2 利益が過大表示となる利益操作にはどんなものがあるの？

損益計算書上、利益を求めるには、次の計算を行います。

利益 = 収益 - 費用

利益を過大に計上したい場合には、収益を過大に計上するか、費用を過少に計上すれば可能となるということになります。

### ●架空売上の計上などが該当

これを踏まえ、具体的にどのような操作が利益の過大計上につながるのか紹介します。

①架空売上の計上（売上高の過大計上・売掛金の過大計上）

②期末在庫の過大計上（売上原価の過少計上・棚卸資産の過大計上）

### ●残高試算表の構造

費用	収益
利益	
資産	負債
	資本

損益計算書上、利益を少なく見せたいときは、Q2とは反対に収益を過少に計上するか、費用を過大に計上すれば可能となります。貸借対照表における影響についても、残高試算表の関係性から分かります。収益を過少に計上する

### Q3 利益が過少表示となる利益操作にはどんなものがあるの？

- ③減価償却費の過少計上（費用の過少計上・固定資産の過大計上）
- ④貸倒損失の未計上（費用の過少計上・売掛金の過大計上）
- ⑤期末確定債務の未計上（費用の過少計上・買掛債務の過少計上）

場合には、資産の減少もしくは負債の増加を伴うこととなります。また、費用を過大に計上する場合にも、資産の減少もしくは負債の増加を伴います。

したがって、損益計算書上の利益を過少計上する際には、貸借対照表上の資産が過少計上されるか、負債が増えることとなります。

### ●売上の繰延べなどが該当

- これを踏まえ、具体的にどのような操作が利益の過少計上につながるのか紹介します。
- ①売上の翌期繰延べ（売上高の過少計上・売掛金の過少計上）
  - ②期末在庫の過少計上（売上原価の過大計上・棚卸資産の過少計上）
  - ③翌期仕入の計上（費用の過大計上・買掛債務の過大計上）
  - ④資本的支出の修繕費の計上（費用の過大計上・固定資産の過少計上）
  - ⑤貸倒引当金の過大計上（費用の過大計上・負債の過大計上）

## 確認テストを解いてみよう

### 問題1

次の①～④のうち、利益を過大に計上する理由として誤っているものを選んでください。

- ① 金融機関からの資金調達を容易にする
- ② 公共工事を請け負う建設業者が経営事項審査での格付け向上を狙う
- ③ 株主配当金の支払いを抑える
- ④ 新規得意先との取引の開始や、既存取引先との取引維持を図る

### 問題2

次の①～④のうち、利益の過少計上につながる操作として誤っているものを選んでください。

- ① 売上の翌期繰延べ
- ② 期末在庫の過少計上
- ③ 翌期仕入の計上
- ④ 貸倒損失の未計上